



介護と総合事業／防災と空き家／マイナンバー制度を問う  
細谷 正議員 (日本共産党小平市議団)

高齢者介護と総合事業の状況と今後について

質問 生活サポーター養成講座の受講人数は。また、受講後の受講者と市とのかわりは。

市長 修了39人。受講修了者の相談に応じ、今後フォロー講座の開催を予定している。

防災への備えと空き家等の対策について

質問 日野市の空き家住宅等対策計画に対する市の認識は。

市長 総合的な空き家等対策を計画的に進めていく上で、効果が期待できる計画である。また、住宅の耐震化については、建物



働く世代を支援する保育行政／イクボス宣言／乳がん検診  
竹井ようこ議員 (フォーラム小平)

働く世代を最大限に支援する保育行政の実現に向けて

質問 ①認可保育園と認証保育所の保育料の差は。

市長 ①認証保育所の保育料を4万円とした場合、該当者が最も多い区分では認可保育園の保育料を3千6百円下回る場合から1万6千6百円上回る場合がある。該当者が次に多い収入約70万円以上の世帯では、認証保育所のほうが8千3百円から1万5千3百円ほど下回る。

②1歳まで家庭での保育を望む場合等には有効な施策である。



災害時の要配慮者対策と市の認知症対策について  
滝口幸一議員 (フォーラム小平)

災害時の要配慮者対策の現状と課題について

質問 ①現時点での避難行動要支援者登録名簿の作成状況は。

市長 ①平成21年度から作成し、現在2千8百96人の登録がある。②地域センター等の32施設を指定しており、敷地面積から収容可能人員を想定している。受け入れ態勢については、非常配備体制による職員の配置及び災害ボランティアセンターを通じたボランティアの派遣により対応することとしている。



安全な道路の整備と空き家の現状と対策について  
川里春治議員 (政和会)

安全な道路の整備について

質問 ①すいすいプラン実施後、東京街道の西武バス花小金井五丁目停留所付近から道路幅が広がるが境目がわかりづらく危険である。市は認識しているか。

市長 ①都から、事業区域の一部で用地取得ができず未整備箇所があるため、拡幅整備が残っている状態を注視していく。

②市報や市民便利帳、窓口で相談があった際などに周知している。今後も制度をより知って

用語の解説

※1SDGsとは Sustainable Development Goalsの略称で、持続可能な開発目標のこと。2015年9月の国連サミットで、誰ひとり取り残さないを理念とした2030アジェンダが採択され、17の目標が設定された。 ※2産後ドゥーラとは 産後支援の専門知識を持ち、出産後から子育てが軌道に乗るまでの母親を支える、一般社団法人からの認定を受けた女性のこと。

常任委員会 所管事務調査報告

小平市議会では、議会基本条例に基づき取り組みの1つとして、4つの常任委員会がそれぞれ課題を設定し、委員間で協議しながら政策提言を行う、政策課題調査を進めています。3月定例会最終日に行われた委員長報告の概要は次のとおりです。

・自助・共助・公助における必要な対策や責務等を定める 外  
3 条例制定のプロセス  
・素案の策定段階から市民参加と協働を重視する 外  
4 制定後の運用  
・説明会等の開催で市民の責務への理解を深める 外

厚生委員会 委員長 虻川 浩

調査事項 ①孤立防止について

政策提言 ①孤立を防ぐための高齢者見守り活動の拡充について  
1 見守りホットラインの新設  
・365日24時間ワンストップの電話窓口をつくる  
2 東京都住宅供給公社(JKK)との提携  
・市内の都営団地・都民住宅居住者の安否確認体制をつくる  
3 事業者及び各種団体との協定締結の推進  
・緩やかな見守りの推進のため、地域見守りネットワークを拡充  
4 70歳等の実態調査の実施  
・支援の網の目から漏れる高齢者の実態把握を行う

環境建設委員会 委員長 木村まゆみ

調査事項 ①自転車の似合うまちづくりについて

政策提言 ①自転車の似合うまちづくりについて、安全・快適な自転車ライフが楽しめる小平市を目指し、

特別委員会調査等報告  
平成27年5月22日に設置された特別委員会は、それぞれ付議事項について調査を行ってきました。前回の中間報告(平成28年2月23日)以降の経過の概要は次のとおりです。  
2 広く市民に知らせること  
3 自転車関与事故ゼロに向けてルールとマナーの啓発を  
4 走りやすい道路づくり…自転車走行空間のさらなる整備を  
5 より便利に楽しむために、レンタル自転車の検討を  
目指して  
4 事故賠償への備えを市民に広める

広聴広報特別委員会 (中間報告その2) 委員長 日向美砂子

調査事項 ①開催日 平成27年5月22日、平成29年1月17日(合計23回)  
②主な内容  
・議会傍聴者への配慮について  
・市議会だよりの充実について  
・議会報告会における意見等の取扱いについて 外

公共施設マネジメント調査特別委員会 委員長 永田 政弘

調査事項 ①開催日 平成27年5月22日、平成29年1月19日(合計9回)  
②主な内容  
・(仮称)公共施設適正配置実施計画について(その1)  
・小平市公共施設マネジメント推進計画(素案)について 外

にぎわいまちづくり調査特別委員会 委員長 川里 春治

調査事項 ①開催日 平成27年5月22日、平成29年1月18日(合計9回)  
②主な内容  
・ファーマーズ・マーケットの動向とにぎわいの創出について(その1)  
・近隣市視察(立川市) 外

小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会 委員長 佐野 郁夫

調査事項 ①開催日 平成27年5月22日、平成29年1月13日(合計9回)  
②主な内容  
・小平市都市計画マスタープラン全体構想の改定について(その5)〜(その8)

市議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会は定員の範囲内でどなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は市役所7階の議会事務局にお越しください。会議当日の午前8時30分から受け付けをいたします。なお、小平市議会では、本会議傍聴席への磁気ループの設置と手話通訳者の配置を試